

【令和 8 年度卓球競技部細則】

1. 地域クラブ活動の参加規定（全中の特例競技部細則に準ずる）

- (1) 地域クラブ活動の構成員は代表者、事務担当者、指導者、所属中学生とする。  
所属中学生以外は 20 歳以上の成人とする。
- (2) 大会への参加を希望する地域クラブ活動は各都道府県中学校体育連盟が定めた期間内に団体登録手続きを定められた団体登録手続きを定められた期間内に行うこと。
- (3) 地域クラブ活動の指導者は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（卓球公認コーチ 1 以上）を取得していること。教員免許所持者で地域クラブに関わる場合は指導者資格は取得していなくてもかまわない。  
（ただし、近畿・全国大会では公認コーチ 1 以上もしくは現役の中学校教職員（指導者資格は不要）の代表者もしくは指導者が必要となる）
- (4) 大会への参加を希望する地域クラブ活動の構成員は日本卓球協会、兵庫県卓球協会、兵庫県中学校体育連盟の申請及び年会費の支払いを行うこと。
- (5) 指導者を除く地域スポーツ団体等の構成員は、他の地域スポーツ団体等に重複して登録できない。代表指導者は他校または他の地域スポーツ団体の指導者にはなれない。
- (6) 団体戦に参加できる地域クラブ活動は、「認定地域クラブ活動」とする。  
ただし、個人戦のみに参加を希望する場合はそれ以外の「地域クラブ活動」＜その他の団体＞でもかまわない。「認定クラブ活動」かどうかの判断は各都道府県中体連に任せる。  
（令和 5 年度からの措置）

2. 地域スポーツ団体などの予選会への参加について、以下の条件を加える。

＜団体戦、個人戦の共通事項＞

- (1) 団体戦、個人戦で出場チーム名を変更することはできない。  
（学校名または地域クラブ活動名のどちらかで統一して出場する。）
- (2) 同一年度における兵庫県中学校体育連盟主催大会（県総体と県新人）において、選手は出場チーム名を統一すること。（ただし、部活動から移籍した場合はその限りではない）
- (3) 同一年度において地域クラブ活動として個人登録（所属先）を変更した選手は、個人戦のみに出場可能とする。
- (4) 当該地域クラブ活動の構成員が全国大会や県大会、地区大会等に出場する際、重複して他のスポーツ団体や中学校の監督・指導者（コーチ）・選手（中学生）になることはできない。
- (5) 申請用紙に書かれていない指導者がベンチにはいることはできない。

＜団体戦＞

- (1) 「認定地域クラブ活動」でなければならない。  
それ以外の「地域クラブ活動」＜その他の団体＞は参加することはできない。
- (2) 予選会へ出場する地区については、地域スポーツ団体の所在地の各市郡または地区から参加すること。
- (3) 同一人が複数チームの代表者・監督・コーチ（アドバイザー）にはなれない。
- (4) 団体戦に出場するチームが個人戦にも出場する場合は、団体戦の出場地区から出場すること

＜個人戦＞

- (1) 「地域クラブ活動」＜その他の団体＞でも参加することができる。
- (2) 予選会については、個人戦のみに出場の選手は在籍中学校の市郡または地区からの参加とする。